

集落のルールについてまとめました！

◇集落のルール

(1) 区費

- ・区費は集落の行事運営や集会所の管理など自治活動に使われるお金です。
- ・お住まいの方は自治組織に所属することとなります。区費の支払いはお住まい皆様様にお願いしております。

	年費用	用 途
区 費	各家庭から 1,500 円	自治会の運営
部落費	各家庭から 5,000 円	自治会の運営
水道費	家や小屋があれば 5,000 円/建物+メーター分	水道の敷設・修繕等
消防費	家や小屋があれば 3,000 円/建物	消防施設の管理
先祖祭費	各家庭から 500 円/回×2 回 (初寄り、先祖祭り)	先祖祭の運営

(2) 区役

- ・区役は集落の全員（各家の代表）が参加して行う協働作業のことです。
- ・区役は「自分たちのことは自分たちでやろう」という大切な自治活動です。
- ・区役には道区役のように定期的に行うものと、必要があった場合に随時行うものがあります。
- ・「頭買い」（拠出金）は高齢者世帯や病気等で区役ができない世帯が対象です。（13,000 円/年）



(3) コウジュウ

- ・「コウジュウ」と呼ばれる組があり、冠婚葬祭の手伝いや宴会の賄いを手伝います。

追加工事の受託業者が決まりました

- ・11 月 26 日の臨時議会にて、大切畑集落の追加工事（宅地擁壁等）の契約が議決されました。
- ・これから工事の準備に取り掛かり、年明けから本格的な工事が始まります。
- ・集落の皆様にもご迷惑をおかけすることもあると思いますがご協力よろしくお願いします。

八方・宇都宮特定建設工事共同体

株式会社八方建設

菊池市赤星 2114-1

株式会社宇都宮建設

菊池郡大津町大字室 2137-2

大切畑再生だより

【地区別版】第3号 平成 30 年 12 月発行

写真提供：大谷信博さん

インフルエンザの季節です。簡単で効果的なのが乳酸菌の摂取。乳酸菌をとることで、病原体の侵入があったときに免疫細胞の働きが高まったり、感染後の重症化が抑えられたりするそうです。

「大切畑だより第 3 号」では、11 月までの集落内の工事の進捗状況や今後の予定、「編集委員が地震当時を振り返る」と題した連載などを掲載しています。

編集委員が地震当時を振り返る!! (その 2)

平成 28 年 4 月 16 日 (木) 午前 1 時 25 分頃

震度 7 の激震!! (マグニチュード 7.3) 9 名が生き埋め!

奇跡の集落 自分の集落は自分たちで守る!!



田中憲聖さん

家から救出する訓練を前年にやった。その時はチェンソーで切って家の中に入った。訓練の経験が活きた。

助けた後は腕がもう上がらなかった。道具も持って走りまわった。実際に中に入ったのは憲一郎、憲聖、大谷さん。



山口誠一さん

当日は精一杯。やってられん。明るくなって消防団のみんなでビールを飲んだ。



山本恵一郎さん

その時はまだ自宅をみていない。行きたいような行きたくないような。



大谷幸一さん

- ・大切畑大打撃 ほとんどの家が全壊・半壊
- ・消防団・住民による生き埋め者の救出
- ・大切畑ダムの決壊の恐れがあるとのことで、ライトの明かりを頼りに大きな石がころがる中を、上方の墓のところまでみんなで行く。
- ・余震が続く中、夜が明けてお互いの無事を確認。
- ・西本さん宅にはレスキュー隊が到着し、救出活動が行われていた。
- ・西本さんのおばちゃんが骨折。救急車を呼んだが、上方まで来れずみんなでタンカで下まで運ぶ。
- ・昼近くになって桑鶴の村有地まで車が 2~3 台で数回に分けて移動。
- ・桑鶴で更紗と桑鶴の炊き出しを受けた。その時いただいたおにぎりがとてもおいしかった。
- ・俵山に亀裂が入っていて危ないということで、小学校の避難所へ行くことにした。
- ・その頃までには消防団の人達で道の石をどけて通路が確保できていたので桑鶴から大切畑の農道を通して、山西小学校まで数台の車に分乗して行った。
- ・夕食は山西小学校の避難所で小さなおにぎりを 1 つずついただいた。



記録班 坂本英子さん



11 月 15 日に開催された編集委員会の様子



編集委員会で作成中の『地震当時を振り返るイラスト案』

大切畑復旧対策本部日誌(H28. 4. 16)より

つづく

●発行：大切畑編集委員 編集：西原村役場 震災復興推進課 TEL 096-279-4417 FAX 096-279-3438

結婚しました

新郎 吉丸和男さん 新婦千枝さん

大切畑の皆さんへ

今回新しく大切畑へくる決意をし、11 月に夫婦となりました。大切畑の皆さんと復興を共に歩んで行ければと思います。

今は宅地造成の工事や擁壁工事等、進んでいない事もあり、現状ではどうなるかがまだまだ見えにくいですが、壮大な大切畑の未来予想図を自分の頭の中で描いています。

ここで暮らすという事は復興の最前線に立ち、実践していく事だと考えています。

以前から皆さまにはお世話になっていると思いますが、改めてよろしく願い申し上げます。



皆さまからの祝福に笑顔でこえられる新郎和男さんと新婦千枝さん

工事の進捗状況と今後の予定のお知らせ

大切畑集落は、4月に先行して工事発注していた滑動崩落対策工に加え、残る擁壁工や移転用宅地造成等についても11月に工事発注が完了し、工事が始まります。工事や用地測量に際し、みなさまにご相談や立会をお願いする場合がございます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

工事業者：八方・宇都宮特定建設工事共同体

滑動崩落対策工の工事を進めています。
11月に工事発注になった工種についても、地区の皆さんのご意向を踏まえて、施工計画・順序を検討し、工事の準備を進めています。

集会所、公園・緑地については、引き続き設計を進めていきます。
11月に、集会所や公園・緑地の整備、使い方について話し合いをしました。

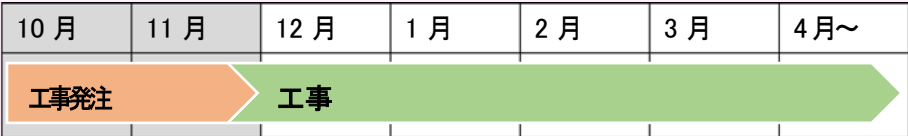
●移転用宅地造成【工事中】

- 工事発注が完了し、工事の準備を進めています。

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
工事発注		工事				

●滑動崩落対策工【工事中】

- 地震の揺れにより滑り崩れた宅地について、地盤にセメントを混ぜて固めるなどの対策を行い、地震に強い宅地にします。
- 先行箇所については、箇所毎に順次工事を進めています。
- その他の箇所についても、工事発注が完了し、順次工事が始まります。



●擁壁工、補強工【工事中】

- 地震の揺れにより滑り崩れた宅地について、擁壁を復旧したり、既存の擁壁を補強します。
- 工事発注が完了し、順次工事が始まります。



●用地測量【測量中】

- 道路を拡幅する箇所や移転用宅地について、用地を分筆し買収するため、測量を行います。
- 公図や登記簿等の資料収集、用地買収範囲の座標化等の準備が完了し、10月下旬より現地作業を進めています。



	設計中	発注準備中	工事中	工事完了
滑動崩落対策工				
擁壁工、補強工				
道路工				
移転用宅地造成等				



美晴台の工事が始まり、工事期間中は道路が通行できなくなります。

